

やまびこ

第29号



発行

公益社団法人和歌山県青少年育成協会

〒640-8319

和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9階

TEL:073-435-5236 FAX:073-435-5238

HPアドレス <http://wpyda.org/>



リレー式次世代健全育成事業 地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ

6回実施

参加人数 69名(小学生49名・中学生20名)

青少年自身が地域の青少年を育成するリレー式次世代健全育成事業を通じて、次代を担う青少年育成の循環システムの構築に取り組み、地域における健全育成の体制づくりと育成力の強化を図るため、県内3カ所にある県立青少年の家を活用し、地域の核となるジュニアリーダーを養成しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため宿泊研修ではなく、日帰り研修で実施しました。



「少年メッセージ2020」和歌山県大会

初めて見た日本画、それは、私が通う絵画教室の先生の作品だった。そこに使われていた「青」色の深さに、私は魅了された。

私は幼い頃から絵を描くことが好きで、小学4年生の時に母の勧めで絵を習い始めた。水彩絵の具やクレパスで人物や風景などを描いていたが中学生になり、先生の勧めで日本画を教わることになった。

日本画とは、紙や絹に墨、岩絵の具などの天然絵の具を用い、膠を接着剤として描く技法が用いられた日本画の伝統的な絵画である。有名な作品として、葛飾北斎の「富嶽三十六景」、俵屋宗達の「風神雷神図屏風」などがあり、どれも私達が一度は目にしたことのある作品だ。私が日本画を始める前に、先生は私に自分の作品を見せてくださった。それは、舞妓さんが描かれていて青の美しい着物を身にまとい、たたずんでいた。その作品の色使いはシンプルだが、一つ一つの色に深みがあり、細やかな筆使いにより、舞妓さんの奥ゆか

しさがよく表現されているように思えた。洋画や水彩画とはまた違う魅力に私は、心を奪われてしまったのだ。

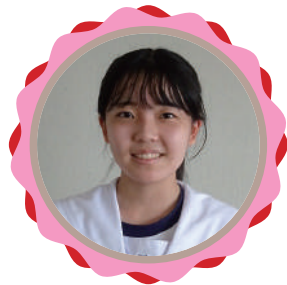
そして、いよいよ私も初めての日本画に挑戦するのだ。すぐにデッサンに入らず、紙を作る作業から始まった。うすい和紙を何枚も重ね貼り合わせていった。紙作りが終われば下書きに入る。消しゴムを使うと和紙が毛羽立つので、描き間違いは出来ない。だからとても慎重に描いていった。そして色をつけていく作業にうつる。岩絵の具を砕き、膠を混ぜ、一つ一つの色を作っていく色をつけていった。私がとても苦労したところは、細い筆で一本一本と色をつけていくところ。指の関節の曲がり具合を正しく描いていくところだった。私は先生に教わりながら、何度も何度も色を重ね、深みを出し、4カ月後によくやく作品を仕上げることが出来た。

私が初めて描いた日本画は、自分では満足いく作品だったが、まだまだ未熟で拙いものだった。でも、私は嬉しかった。先生に教わりながら、初めて自分で描き終えた喜びに満ち溢れていた。

今回、日本画にふれて、なんてこんなにも日本の文化は素晴らしいのだろうと気づき、もっと日本画を学びたいと思った。あの葛飾北斎の絵は、海外でも人気が高い。なぜ、こんなにも多くの人々から愛されているのか、私は考えた。彼が作る色の濃淡や線の動きは、大胆であるが、静けさを感じとれる。それは彼が育ったこの日本の風土から生み出されたものを描いたのだ。そうだったものに多くの人々が引きつけられるのではないだろうか。

日本画だけではない。日本文化には、沢山の後世に残していきたい伝統文化がある。しかし、それを伝え

「伝えたいこの文化」



有田市立
箕島中学校2年
楠瀬 心美

いく人材が少なくなってきたことで、受け継がれていくことが難しくなってきた文化もある。

私の夢は、日本画家、あるいは絵に関連する仕事に携わることだ。私は、世界の人々にもっとこの日本の文化を知ってもらいたい。それと同時に私達若者にも日本の伝統文化が浸透していくことで、興味を持つ人が増え、受け継いでいく人が増えていくってほしい。私達に出来ることは、まず「知る」ことから。その文化にどのような歴史があり、どのように現代に受け継がれ、変遷していったのかを知ること。そして「学ぶ」と。学ぶことにより、理解が深まり自分自身が日本の文化を守る後継者になる。私は考える。デジタル化が進む現代、失われつつある日本人の神髄を見つけてほしい。今こそ！

和歌山県大会趣旨等

中学生が日頃から感じていることや考えていることを発表することにより、同世代の青少年がお互いに話し合い、大人が中学生の正しい理解を深め、郷土の未来を担う若い世代の育成を図ることを目的に開催しました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、県内各地から応募のあった9,850作品の中から各地方選考会を経て選ばれた18作品の原稿を審査し、金賞1名、銀賞2名、銅賞3名、特別賞2名、入賞10名を決定しました。

☆三賞等受賞者

金賞	伝えたいこの文化	有田市立箕島中学校2年	楠瀬 心美
銀賞	繰り返しの日々にあるもの	紀の川市立那賀中学校3年	草野 和華奈
銀賞	自分と向き合う	海南市立下津第一中学校3年	河口 樹花
銅賞	今、僕達にできること	高野町立高野山中学校3年	石堂 優也
銅賞	助け合いの力	和歌山県立向陽中学校2年	神谷 聡佑
銅賞	一人でも多くの子供を笑顔に	白浜町立富田中学校2年	興田 美璃
特別賞	普通って特別	橋本市立高野口中学校3年	北岡 里萌
特別賞	自ら伝統を受けつぐ	有田市立文成中学校1年	栗栖 蒼志

☆入賞

「今」に感謝して生きる	海南市立下津第二中学校3年	渋谷 実咲
楽しみたい	湯浅町立湯浅中学校3年	岩本 望夢
幸せの意味	湯浅町立湯浅中学校3年	田中 七彩
吃音症と付き合っていくには	新宮市立城南中学校2年	畑中 佑介
「生きる」という権利	日高川町立美山中学校3年	中本 和
言葉と経験の生み出す未来	和歌山市立日進中学校3年	西野 晃斗
熊野古道の魅力	白浜町立富田中学校1年	和田 千明
あいさつの大切さ	岩出市立岩出第二中学校1年	畠中 彩衣
いま、伝えたい 病気のこと	串本町立串本西中学校3年	浅利 海斗
コロナウイルスについての考え	印南町立切目中学校3年	久堀 美々



令和2年度 子供・若者育成支援県民大会

～育てよう！支えよう！見守ろう！和歌山の青少年～

内閣府主唱の「子供・若者育成支援強調月間」(11月)に伴い開催するもので、和歌山県の将来を担う子供・若者が夢と希望を持ち続け、心身ともに健やかにたくましく成長していくように、県民みんなで考えようという趣旨で開催しました。

式典前演奏として、県立粉河高等学校 粉河ラテンバンド部による演奏(映像による出演)とアトラクションには、有田市立箕島中学校2年楠瀬心美さんの少年メッセージ2020の作品を発表していただきました。

また、特定非営利活動法人 和歌山IT教育機構の佐々木哲さんを招いて、テーマ「コロナ禍における和歌山県の青少年のネット状況について考える」と題して、講演していただきました。



開催日：令和2年10月24日(土) 開催場所：ホール田園(紀の川市)

県民大会では各種表彰式も行いました

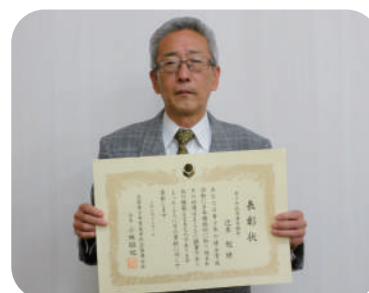
知事感謝状 健全育成部門【個人】	知事感謝状 青少年補導委員会部門【個人】	(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 青少年健全育成【個人】	(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 善行青少年【個人】
井上 安子 (和歌山市)	田村 眞一 (かつらぎ町)	土橋 弘 (和歌山市)	阪部 恭子 (和歌山市)
山本 美保 (和歌山市)	丸佐 知恵 (有田市)	室谷 壽彦 (岩出市)	友村 晴陽 (岩出市)
増田 彌生 (紀の川市)	石井 潤子 (有田市)	小椋 勝保 (橋本市)	佐本 隆行 (紀の川市)
松浦 善人 (紀の川市)	寺崎 豊 (御坊市)	井本 正和 (橋本市)	是枝 美海 (橋本市)
嶋 茂好 (紀の川市)	北岡 久富 (由良町)	嶽部 厚子 (橋本市)	西村 依冬稀 (九度山町)
阪井 信也 (紀の川市)	津村 修 (美浜町)	松岡 街子 (橋本市)	中谷 明日香(かつらぎ町)
堀田 泰伯 (岩出市)	谷口 秀寛 (田辺市)	上野山 徹 (有田市)	中川 響輝 (湯浅町)
佐藤 陽子 (橋本市)	阪本 哲次 (田辺市)	山田 榮次郎(御坊市)	宮本 和奏 (有田市)
	中村 爲俊 (新宮市)	古賀 敬教 (日高町)	打越 龍人 (田辺市)
知事感謝状 青少年善行部門【団体】	大川 泰史 (那智勝浦町)	(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 青少年健全育成【団体】	中川 昂星 (田辺市)
天音太鼓保存会 (御坊市)		今福地区 地域安全推進委員会 (和歌山市)	今町 圭成 (三重県)
		紀の国いっとこよいやなデバ祭 実行委員会 (橋本市)	貝岐 好香 (那智勝浦町)

感謝状及び表彰関係(敬称略・順不同)

全国青少年育成県民会議連合会から青少年等顕彰表彰

この表彰は、全国青少年育成県民会議連合会に加盟する各都道府県の青少年指導者で、青少年の健全育成について顕著な活動をされ、その功績に対して贈呈されるものです。

県から県青少年育成県民運動推進委員連絡協議会副会長の辻本勉さんが顕彰表彰を受賞されました。



「令和2年度 市町村民会議等支援事業」

「地域の子供は、地域で育てること」を促進するため市町村民会議等が実施する事業を支援しました。

「広川町子どもリーダー研修会」

広川町の子供たちが、集まってレクリエーションや野外炊事などを楽しみながら学ぶことによって校区に関係なく子供たちの相互の親睦と理解を図り、連帯意識を深め、さらに、研修を修了した中学生リーダーがスタッフとして参加し、指導する側に回ることで、地域で活躍できる人材育成を目指した。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、夏は宿泊研修を断念し、日帰り研修に変更して実施した。小学4年生から6年生10名、中学生リーダー1名で開催した。例年通りのレクリエーションは密着や密接を伴うため、非接触のレクを取り入れたたり、フェイスシールドを作ったりして、感染対策をしながらの開催となったが、参加者は楽しんで活動し、来年も参加したいという声が聞かれた。12月の研修では、高校生リーダーのまとめもあり、経験の少ない小学4年生のスタッフが充分に進んで活動でき、スムーズに進行することができた。1月の研修では、講師による指導を受けて打ち合わせをした後、ボードゲームやカードゲームを低学年のグループにリーダーが1～2名入る形で進めたが、低学年が楽しむことができるよう、各自リーダーが工夫している姿が見られた。また、全体を通して、大人のスタッフの指示を求めず、自分たちで相談して、積極的に進めることができていた。



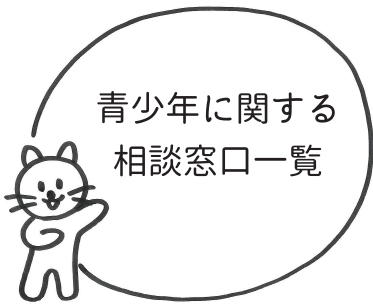
実施日時：令和2年8月～令和3年1月
 実施場所：白崎青少年の家、広川町民会館、広川町なごみ交流センター
 実施団体：広川町青少年育成町民会議



令和3年度 青少年育成協会 主要事業(予定)

※夏の子供を守る運動

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		通常総会 (和歌山市)	少年メッセージ2021和歌山県大会 (紀の川市)	国内研修	地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ (前期)	子供・若者育成支援県民大会 (串本町)	和歌山県青少年育成指導者関係研修会 (白浜町)	紀州っ子アドベンチャーフェスタ (和歌山市)	地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ (後期)			地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ (後期)
			7・8月 ※									
			5～9月 「家庭の日」 絵画作品募集									



青少年に関する
相談窓口一覧

教育相談電話 和歌山県教育委員会
<TEL>073-422-7000 (和歌山市)
<TEL>0739-23-1988 (田辺市)

ヤングテレホン・いじめ110番 和歌山県警察本部少年課
<TEL>073-425-7867
<mail>e8205001@pref.wakayama.lg.jp

**子どもと家庭の
テレフォン110番**
<TEL>073-447-1152

(24時間体制)

**若者サポート
ステーションWith You**
わかやま<TEL>073-428-0874
きのかわ<TEL>0736-32-0874
南 紀<TEL>0739-24-0874

(月～金) 10:00～17:00
祝日・年末年始を除く

**和歌山いのちの電話
社会福祉法人和歌山いのちの電話協会**
<TEL>073-424-5000 (年中無休) 10:00～22:00
毎日16:00～21:00及び
毎月10日 8:00～翌8:00(24時間)は、
下記のフリーダイヤル
フリーダイヤル：0120-783-556



会員の募集について

公益社団法人和歌山県青少年育成協会では、当協会の目的に賛同いただける会員の方を募集しております。ご協力いただきました会費は、青少年の健全育成・非行防止を目的とした各種事業に使わせて頂いております。

また、会員の皆様方には「やまびこ」など当協会作成の冊子等をお届けするほか、総会パンフレットなどに会社名やお名前を掲載させていただきます。

詳しくは、当協会までお問い合わせ下さい。

会費は 正会員	個人 (年額)	2,000円
	団体 (年額)	5,000円
賛助会員	(年額) 一口	10,000円

青少年育成協会は、
会員の皆様からいただいた会費によって
運営されています。よろしくお願いいたします。

新規会員さま(敬称略)

【個人】

生駒 享	井上 葉子	岩田 篤義	角濱 功治	川嶋 夏生	橘 誠
仲河 優	萩原 享	平林 宗樹	星田 仁志	山本 晋平	

【賛助】

東武トップツアーズ(株)和歌山支店 角濱 功治



賛助会員さま(敬称略)

令和3年6月1日現在

【和歌山市】

アズマハウス 株式会社
 株式会社 1-D ROYAL
 医療法人 稲祥会 稲田病院
 株式会社 稲葉
 岩橋歯科(岩橋 延直)
 株式会社 ウイング
 遠藤 千晶
 大岩石油 株式会社
 株式会社 オークワ
 花王 株式会社 和歌山工場
 柏木鉄工 株式会社
 紀伊保育園
 株式会社 貴志
 株式会社 紀陽銀行
 北畑 恵美子
 北畑 博史
 株式会社 北畑海苔店
 株式会社 小池組
 神路原神社
 株式会社 サウスコア
 有限会社 阪口印刷所
 株式会社 酒直
 有限会社 さわぐち
 三友工業 株式会社
 JTB西日本 和歌山支店
 株式会社 島精機製作所
 株式会社 スミエイ
 和歌山県石油商業組合
 センゴクバンダー 株式会社
 大弘建材 株式会社
 株式会社 大紀商工
 株式会社 ダイキョウ
 高岸 貢
 大揚興業 株式会社
 大和証券 株式会社 和歌山支店
 竹山 早穂
 玉置 和子
 中和印刷紙器 株式会社
 医療法人 三日月会 月山チャイルドケアクリニック
 東武トップツアーズ 株式会社 和歌山支店
 有限会社 ナカスズ事務器
 株式会社 中長商店
 認定こども園 名草幼稚園
 西岡総合印刷 株式会社
 S M B C日興証券 株式会社 和歌山支店
 日本たばこ産業 株式会社 和歌山支店
 株式会社 クレイシア
 医療法人 橋本病院
 有限会社 ベイサイド和歌浦
 ホテルアバローム紀の国
 丸貴管鋼 株式会社
 丸新産業 株式会社
 水城会計事務所
 みずほ証券 株式会社 和歌山支店
 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 株式会社

株式会社 三武製作所
 合資会社 湊組
 株式会社 湊組
 株式会社 Meat Factory
 株式会社 山本進重郎商店
 株式会社 ヤエパック
 株式会社 吉建
 株式会社 豊工業所
 株式会社 ヨシフクホールディングス
 株式会社 和歌山印刷所
 一般財団法人 和歌山環境保全公社
 和歌山キワニスクラブ
 一般社団法人 和歌山銀行協会
 一般社団法人 和歌山県建設業協会
 一般社団法人 和歌山県食品衛生協会
 和歌山県信用保証協会
 和歌山県農業協同組合中央会
 和歌山県仏教会
 和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合
 わかやま市民生活協同組合
 株式会社 和歌山水了軒
 和歌山トヨタ自動車 株式会社
 株式会社 和通建
 和歌山ローリガンズ
 株式会社 和伸
 和扇運輸 株式会社
 和歌山フジ経営コンサルタンツ 株式会社
 税理士法人 鎌田会計

【海南市】

株式会社 アクセス
 株式会社 Kohane
 株式会社 サンコー
 オカジ紙業 株式会社
 荻野 昭裕
 お食事処 一休
 カイセキ産業 株式会社
 一般社団法人 海南医師会
 中野BC 株式会社
 株式会社 丸山組

【岩出市】

岩出市商工会
 赤井工業 株式会社
 岩出口ターリークラブ
 株式会社 大陽商会

賛助会員さま(敬称略)

令和3年6月1日現在

【紀の川市】

紀の川市商工会
 紀の里農業協同組合
 公立那賀病院
 コミュニティランチ和
 トマトゴルフセンター 株式会社
 農事組合法人 桃山町植木組合
 和歌山ノーキョー食品工業 株式会社

【橋本市】

伊都高野山ライオンズクラブ
 井脇織物 株式会社
 岡村製油 株式会社
 紀北川上農業協同組合
 高野口町商工会
 ジオスター 株式会社 橋本工場
 有限会社 北浦自動車整備
 多田 克己
 奈和建设 株式会社
 南海砂利 株式会社
 橋本ロータリークラブ
 橋本ライオンズクラブ
 畑野産業 株式会社
 社会福祉法人 光誠会
 妙中パイル織物 株式会社
 社会福祉法人 ゆたか会・障害者支援施設リハビリ橋本
 天然温泉 ゆの里

【伊都郡】

かつらぎ町商工会
 角濱 功治
 宗教法人 金剛峯寺
 築野食品工業 株式会社
 平野 真理
 株式会社 牧野組
 松岡織物 株式会社

【有田市】

NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ

【有田郡】

ありだ農業協同組合
 医療法人 明美会 有田南病院
 有田ライオンズクラブ
 株式会社 オレンジライフ
 株式会社 坂口製作所 和歌山工場
 松屋電工 株式会社

【御坊市】

御坊ライオンズクラブ
 大洋化学 株式会社
 ヨシダエルシス 株式会社

【日高郡】

有限会社 あんちん
 社会福祉法人 印南町社会福祉協議会
 中紀バス 株式会社
 日高町社会福祉協議会
 株式会社 古部組
 社会福祉法人 みなべ町社会福祉協議会
 みなべ町民生委員児童委員協議会
 社会福祉法人 美浜町社会福祉協議会
 美浜町青少年育成町民会議
 ヤマホ工業 株式会社
 社会福祉法人 由良町社会福祉協議会
 由良町青少年育成町民会議
 株式会社 みなべ自動車学校

【田辺市】

株式会社 秋喜
 蒲田 嵩商店
 紀南建設業協同組合
 紀南農業協同組合
 中田食品 株式会社
 紀州物産 株式会社

【西牟婁郡】

株式会社 後工務店
 白浜観光協会
 株式会社 伸栄木材
 日置川開発 株式会社
 福原ニードル 株式会社
 山中建築設計事務所
 株式会社 ヤマヨテクスタイル

【新宮市】

新宮地方建設業協同組合
 田中建設 株式会社
 新宮市立少年相談センター

【東牟婁郡】

浦島観光 株式会社 ホテル浦島
 串本ロータリークラブ
 太地町漁業協同組合

協賛等

和歌山県遊技業協同組合
 ニュース和歌山 株式会社
 公益財団法人 和歌山県水上安全協会
 一般財団法人 和歌山県交通安全協会
 和歌山特報社